



病む人の立場に立って

安全でより質の高い医療を提供します



基本方針

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 病める人の尊厳と権利を守る医療の推進 | 4 拠点病院としての役割の強化 |
| 2 地域医療機関との連携と役割分担 | 5 研修・教育・研究の推進 |
| 3 高度医療の実践と救急医療の充実 | 6 安定した医療を提供する基盤の確立 |

患者さんの権利

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ○個人の人格を尊重した診療を受ける権利 | ○納得のいく説明を受ける権利 |
| ○信頼に基づく医療を受ける権利 | ○診療録の開示を求める権利 |
| ○個人情報保護の権利 | ○検査・治療法などの選択あるいは拒否をする権利 |
| ○診療情報提供を受ける権利 | |

お願い

- | | |
|-----------------------------------|---|
| ○病気に関する正確な情報を医療者（医師・看護師等）にお伝え下さい。 | ○災害時あらゆる危険から回避するため、職員との連携にご協力をお願いいたします。 |
|-----------------------------------|---|

もくじ

巻頭言	2	医療最前線	6
ドクターよもやま話	3	連携医紹介・トピックス	7
職場紹介	4	外来診療担当表	8
トピックス	5		

巻頭 言

新年のご挨拶



名古屋医療センター
院長
長谷川 好規



謹んで新春をお祝い申し上げます。

皆様におかれましては、晴れやかなお気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。通院・入院中の患者さんにおかれましては、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。院長として2年目となりますが、職員一丸となり安全で質の高い医療の提供に向けて、たゆまぬ努力を続けますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年、令和元年11月8日(金)、9日(土)の2日間にわたり第73回国立病院総合医学会を名古屋国際会議場で開催させていただきました。6,600の参加者を得て、盛会のうちに終了いたしました。大会のテーマは、「令和における国立医療の挑戦～明日は変えられる～」でした。社会の在り様が大きく変わろうとしており、その中で、日本の医療制度も大きな変革を求められています。令和という新しい時代が始まり、「医療の変革」、また、変革に向かって「挑戦する」という思いがテーマに託されました。本

年は、一層気持ちを引き締め、名古屋医療センターの理念である「病む人の立場に立って、安全でより質の高い医療の提供」に向けて変革に挑戦してゆきたいと考えています。

さて、72年の歴史を誇る名古屋医療センター附属名古屋看護助産学校が、本年3月に閉校となります。一方、名古屋看護助産学校の大学化として、名古屋学芸大学との間に連携協定を結び、看護大学として新たな歴史を開始することになりました。これまでの職業人の育成から一歩進んで、大学という専門人と知の創出という新たな価値が名古屋医療センターに加わることになり、大変楽しみにしております。皆様にも変わらず医療人材育成、知の創出にご指導のほどよろしくお願いいたします。

名古屋医療センターの病棟は昭和60年(1985年)に竣工しています。35年が過ぎ、施設の老朽化が気になるところです。医療の質と安全の視点でも、アメニティにおいても病棟の建て替えが望まれます。本年の私の目標は、健全な財務基盤の確立の上に病棟建て替えの道筋をつけることであると考えております。名古屋医療センター Newsに目を通される皆様の本年も変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



ドクター よもやま話

歯ぎしり・ かみしめは 危険！



歯科口腔外科
荒川 美貴子



◎ブラキシズムとは？

みなさんは上下の歯をギリギリと擦り合わせたり、強いかみしめたりする事はありませんか？このような、お口やお口周りの口腔習癖をブラキシズムと言います。

◎あなたはどのタイプ？

ブラキシズムには以下の3種類があります。

1) グラインディング

上下の歯をグリグリと擦り合わせる、一般的に皆さんが想像される歯ぎしりです。睡眠中など無意識のうちにギリギリと上下の歯をすり合わせるため、家族などから指摘されて気がつく事が多いです。



2) クレンチング

上下の歯を強く食いしばったりかみしめる動作です。睡眠中や起きている時でも起こり



ます。無意識にうちに行っており、グラインディングのように音がしないため、気づきづらいタイプです。

3) タッピング

上下の歯を、カチカチと連続的に速くかみ合わせて音を鳴らすような癖を指します。グラインディングやクレンチングよりも頻度は少ないです。



◎TCHって何？

歯牙接触癖 (Tooth Contacting Habit) と言って、クレンチングほど強い力で噛みしめず、食事や会話の時以外に弱い力で上下歯列を無意識のうちにくっつけている癖を言います。通常、安静時には上下の歯は接触せず、数ミリ空いています。食事や会話をした際に上下の歯は接触しますが、それは24時間中平均17.5分と約20分ほどのわずかな時間であり、意外に短いのです。TCHは常に上下の歯を接触することにより咬む時に使う筋肉が常に緊張した状態となって、疲労してしまうのです。

◎歯ぎしりやくいしばりは危険！

ブラキシズムやTCHは歯の破折や知覚過敏のリスクを高めます。他にも、虫歯でないのに歯の詰め物が取れたり、顎の関節の痛みが生じるなど、様々なトラブルを起こす要因になります。

皆さま下の歯が接触していませんか？上下の歯が接触している方、すぐに離して下さいね。

上下の歯の接触時間

1日 20分





相談支援センター・がん相談支援センター

相談支援センターでは、患者さん・ご家族が安心して治療を受け、療養していただけるよう、治療中、療養中に起こりうる不安や心配事など、さまざまなご相談に応じています。

正面玄関のすぐ左に事務所と面談室があり、専門の職員（医療ソーシャルワーカー9名とがん性疼痛認定看護師1名）、事務員3名で業務を担っております。

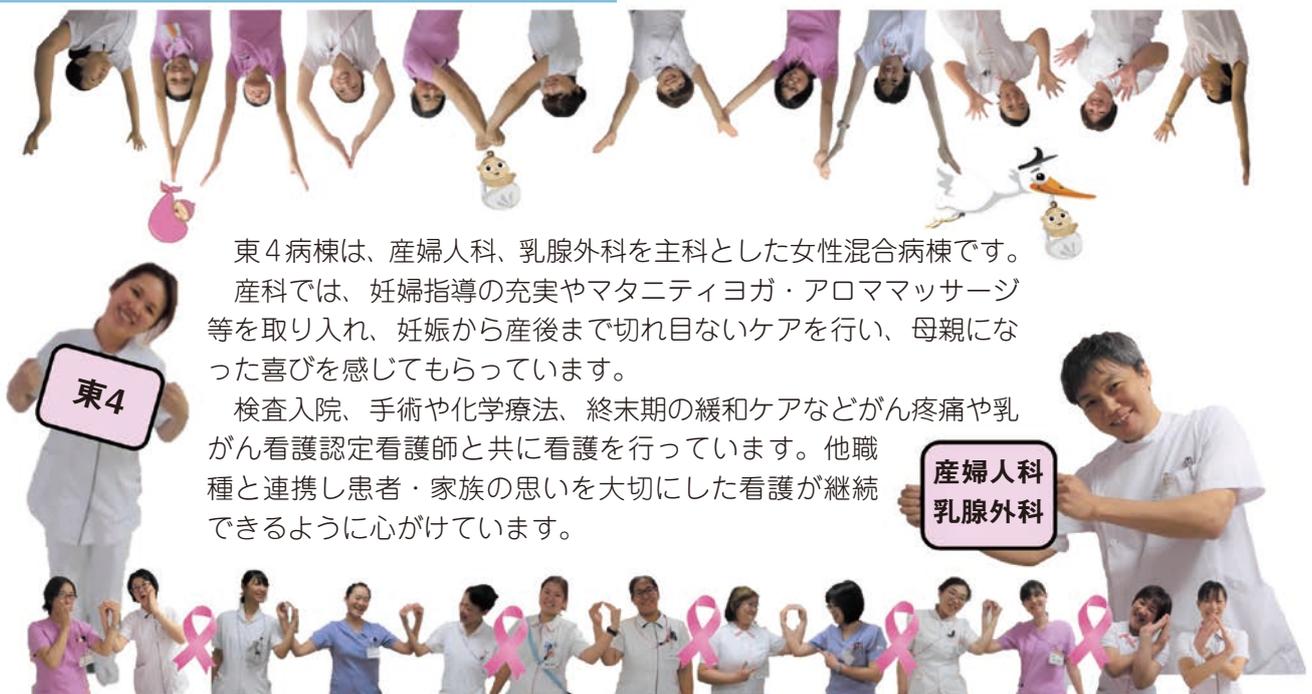
例えば、「医療費や生活費のことが心配」、「介護保険のことがわからない」、「退院後の療養生活に不

安がある」「仕事と治療の両立が不安」、「学業に大きな影響を受けて困っている」、「がんの情報について聞きたい」、「セカンドオピニオンについて知りたい」など患者さんやご家族と一緒に考え、問題解決を図るお手伝いをさせていただいております。

また、患者さん同士の語らいやがん関連の情報探しの場として、サービス棟1階食堂横に「やすらぎサロン」を開設し、定期的に勉強会やイベントも行っています。



東4病棟



東4病棟は、産婦人科、乳腺外科を主科とした女性混合病棟です。産科では、妊婦指導の充実やマタニティヨガ・アロママッサージ等を取り入れ、妊娠から産後まで切れ目ないケアを行い、母親になった喜びを感じてもらっています。

検査入院、手術や化学療法、終末期の緩和ケアなどがん疼痛や乳がん看護認定看護師と共に看護を行っています。他職種と連携し患者・家族の思いを大切にした看護が継続できるように心がけています。

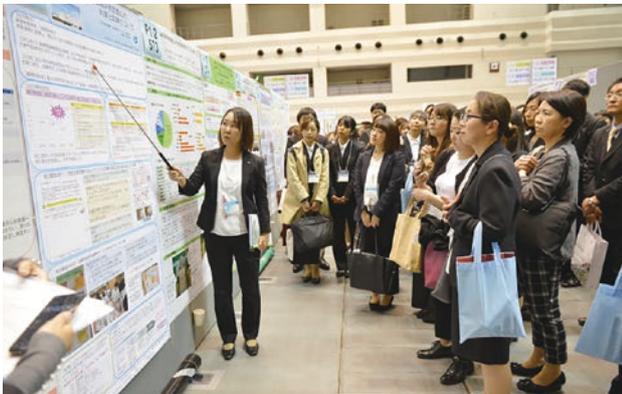


国立病院総合医学会を開催いたしました。

令和元年11月8日(金)・9日(土)の2日間にわたり、金山総合駅近くの名古屋国際会議場において、「～令和における国立医療の挑戦～明日は変えられる～」をテーマに第73回国立病院総合医学会を開催しました。国立病院総合医学会は全国142の国立病院機構に所属する病院などを6つのグループに分け、各グループの幹事病院が順番に担当し、開催される学術集会で、今年度は当院が担当いたしました。



当日は、全国から医師、看護師、薬剤師、検査技師、そして医療関連企業の方など6600名あまりの多数の方が集まり、日々の活動や取り組みなどについて発表やディスカッションを行いました。



11月8日(金)に名古屋港水族館を貸し切って行われた全員交流会では県内外から多数のご参加をいただき、あわせて行われたイルカショーを十二分に満喫していただきました。



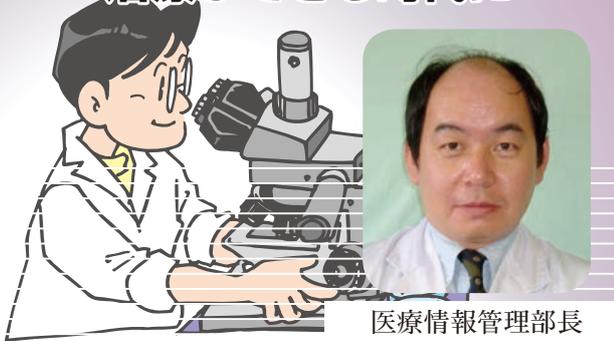
また、11月9日(土)に開催された特別講演では、レスリング選手・指導者の吉田沙保里さんをお迎えし、「～夢追人～ 夢や情熱を持ち続けることの大切さ」をテーマにご自身の貴重な経験を交えながらご講演いただきました。



その他、シンポジウムや市民公開講座にも多くの方にご参加いただき、盛会のうちに終了いたしました。関係者の皆様のご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

医療最前線

骨粗鬆症は注射でより強力な治療ができる時代に



医療情報管理部長
佐藤 智太郎

骨粗鬆症の患者さんは全国で1300万人以上と日本骨粗鬆症学会などで推計されています。背骨や手足の骨折が高齢者の日常生活レベルを大きく低下させることはご存じの通りです。骨粗鬆症の要因には、加齢や閉経に伴う女性ホルモン減少、生活習慣、運動不足などがあげられます。特に女性では、骨量が大きく減る前に、予防として、カルシウム摂取などの食生活の改善、適度な運動、日光に当たるなどが推奨されます。既に骨密度が低下している方では、容易に骨折しやすくなるため、従来、活性型ビタミンDやビタミンK、ラロキシフェンなどの内服薬が処方されてきました。なかでも、ビスフォスフォネート製剤は骨折予防効果が高いとされていますが、吸収率が低いため、朝の起床直後に内服する必要があり、また僅かですが、顎の骨の壊死や大腿骨の非定形骨折などのリスクがあります。注射薬としては、エルカトニン製剤が以前から使用されていましたが、最近では、テリパラチド(商品名：フォルテオ、テリボン)、デノスマブ(商品名：プラリア)、ゾレドロン酸水和物(商品名：リクラスト)、抗スクレロシン抗体(商品名：イベニティ)などの新製品が次々と使用できるようになりました。注射薬の主な特徴は、①骨密度増加作用が強い薬では、骨粗鬆症が進行して骨折するリスクが高い状態にも有効、②1年ない

し2年程度で終了する薬もある、③毎日あるいは週2回の自己注射、毎週あるいは1カ月または6カ月や1年に1回の注射など、間隔はさまざま、④年間の薬剤費が数万円～数十万円とやや高額(健康保険が適用されます)、⑤胃や食道の手術をした方でも使用できる、などがあります。一部の注射薬は、骨を増やす作用が強力で、1年で7～10%の骨密度増加が期待できます。ただし、心臓や血圧などの問題や、併用しているお薬などを詳しく知る必要があります。副作用を含めた、お薬の詳細は、担当医師にお尋ねください。



テリボンは自己注射製剤も選べます。



リクラストは1年に1回の点滴です。



イベニティは1カ月に1回の注射を1年続けます。



院長 垣屋 聡

かきや内科 糖尿病・甲状腺クリニック

平成28年4月に名古屋市千種区に「かきや内科 糖尿病・甲状腺クリニック」を開院させて頂きました。糖尿病・甲状腺・内分泌疾患を専門としたクリニックです。

バセドウ病や橋本病の治療、甲状腺腫瘍の診断、妊娠時や不妊治療中の甲状腺疾患の診療をおこなっています。当日甲状腺エコーをおこない、方針をお話しています。糖尿病は、個人にあったオーダーメイド医療を目指しています。薬物の副作用をおこさないよう、薬を適正に使用するよう心がけています。高度な医療が必要な患者様は、名



古屋医療センターなどの総合病院に御紹介させて頂いています。これからも最先端の医療を学び、安全で最善の治療を提供し、皆様の信頼を得るよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

かきや内科 糖尿病・甲状腺クリニック

所在地：〒464-0834 名古屋市千種区日岡町2-52
 電話：052-757-3456
 F A X：052-757-3457
 診療科目：内科・糖尿病内科・内分泌内科
 U R L：http://www.kakiyanaika.com/

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	●	○	●
16:00~19:00	○	○	○	—	○	—

●：9:00～13:00
 休診日：木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日



金シャチフェスタを開催しました!!

11月30日(土)に「金シャチフェスタ」を開催しました。

今年は「広げよう地域との輪 深めよう地域との絆」をテーマに、健康測定や栄養相談、見学ツアー、市民公開講座、模擬店を実施しました。当日は患者さんや地域の方など多くの方にお越しいただきました。来年も多くの方の参加をお待ちしております。



治験くん



市民公開講座



相談コーナー



体験コーナー

外来診療担当表

Table with columns for 診療科 (Department), 月 (Monday), 火 (Tuesday), 水 (Wednesday), 木 (Thursday), 金 (Friday). Rows include 消化器内科, 呼吸器内科, 循環器内科, 糖尿病・内分泌内科, 膠原病内科, 腎臓内科, 脳神経内科, 総合内科, 禁煙外来, 緩和ケア内科, 腫瘍内科, 内視鏡室, 精神科, 脳神経外科, 外科.

Table with columns for 診療科 (Department), 月 (Monday), 火 (Tuesday), 水 (Wednesday), 木 (Thursday), 金 (Friday). Rows include 整形外科, 皮膚科, 小児科, 遺伝診療科, 耳鼻いんこう科, 眼科, 産婦人科, 泌尿器科, 血液内科, 専門外来, 歯科口腔外科, 放射線科.

※ stomatology... ※中山医師、萩原医師の心臓血管外科は特別診療室で行います。 ※末梢血管外科は完全予約制です(13:30～15:30)。

○外来受付時間 ○初診/午前8時30分～午前11時 ○再診/午前8時20分～午前11時 ○休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29～1/3) ○担当は都合により予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。